

eラーニング研修最終レポート

教科・領域	小学校 算数
単元名	比例
対象学年	6年
実施場所	教室
ICT活用授業の内容	<p>○授業のねらい…与えられた事象の中から2つの量を見つけ、その関係を考える</p> <p>○授業の流れ</p> <p>1, 水槽に一定量水が入っていくアニメーションを観察し、その事象の中から、一方の量が変わればもう一方の量も変わる事柄を見つける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水槽に入る水のかさと入った水の深さ。</li> <li>・水槽に入る水のかさと水槽の残りの深さ。</li> <li>・入った水の深さと残りの水の深さ。</li> <li>・水槽に入る水のかさと入った水のかさ など。</li> </ul> <p>2, 見つけた事柄を発表する。</p> <p>3, 提示された考えが、一方の量が変わればもう一方の量も変わるのかアニメーションをみながら確認する。</p> <p>4, 提示された考えを仲間分けする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一方の量が増えればもう一方の量も増える。</li> <li>・一方の量が減ればもう一方の量も減る。</li> <li>・一方の量が増えればもう一方の量が減る。</li> <li>・一方の量が減ればもう一方の量が増える。</li> </ul> <p>○ICT活用のねらいと授業での位置づけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返しアニメーションを提示することで、変化する2つの量を見つけることができる。</li> <li>・アニメーションを制作する際、教師の意図した部分に色をつけるなど、子どもの実態に応じた事象の提示を、繰り返し行うことができる。</li> </ul>
活用するICTメディア	パソコン、プロジェクター、スクリーン
活用するコンテンツ等	Power Point等